

JR西日本の関空アクセス特急車、 281系(はるか)を新発売!



●基本・増結セットともに、ヘッドライトの点灯には実車のイメージに近い電球色LEDを使用し、連結器横のテールライトは赤いカラープリズムによって点灯します(ON/OFFスイッチ付き)。また、先頭車どうしを向き合わせて連結した場合、実車通りに双方のヘッドライトが常に点灯する機能を備えています。
なお、運転台側のカブラーは、電連付タイプのポディマウント式密連形TNカブラー(SP)を装着、各車の連結面側はオプションのポディマウント式TNカブラーの取り付けに対応しています。



●クハ281形は側面の荷物室扉が塞がれた姿とし、各車の側面ガラスは実車を模してスモークで再現しています。また、側窓横の「スクエアドット」の模様とストライプ状のJRマーク、さらに先頭車の側面に掲げられた「はるか」のロゴマークは、細密かつきれいな印刷仕上げとされています。なお、基本セットには増結セットにも対応する車体番号の転写シートが付属しています。



●下枠交差型のWPS27形パンタグラフは、上昇時、折り畳み時ともに形態に優れるパーツを使用、このパンタグラフ脇の避雷器とヒューズボックスは別パーツとし、リアルな質感を持つWAU703形クーラーとともに屋根回りを実感的に見せています。また、モハ281形を除く屋根のJRマークは印刷しています。

●基本セットの先頭車クハ281形(奥)とクロ280形(手前)は、それぞれの座席形態や配置、大型荷物室の有無を再現しています。なお、製品のシートカラーは、普通車がブラウンになります。

1994年9月に開港した関西国際空港では、鉄道によるアクセス輸送をJR西日本と南海電鉄が担い、それぞれが専用車両を使用した特急を走らせています。「はるか」の愛称を持つJR西日本の特急は、281系を使用して運転を開始、2019年7月に登場した増結用271系と共に活躍しています。281系の前面は、非常用貫通扉を備えた高運転台とされ、側面にはフレームレスの連続窓を配し、一方の先頭車クハ281形には、大型の荷物室が設置されました。客室内は自動回転式リクライニングシートを、グリーン車が1+2列で、普通車が2+2列で配置し、各車デッキ部には荷物置き場が設けられています。また、インテリアカラーは、グリーン車がグレーを、普通車がブラウンを基調として、落ち着いた心地良い室内空間を作り出しています。

製品はこの281系を、クハ281形の荷物室扉が塞がれた2016年7月以降の姿で再現し、実車の基本編成となる6両セットの他、増結編成の3両セット(モーター車なし)を揃え、9両編成が組めるラインナップとしています。また、モデルは非常用貫通扉を備える前頭部を始めとして、外観や室内各部を実感的に再現、特徴的な車体カラーをきれいに仕上げています。さらにモーター車には新モーター採用のフライホイール付き動力ユニットを使用し、安定した低速運転をはじめ、より快適な走行を実現しています。

発売中の『2232000系』、『2255000系』、『2255100系』、『2255100系(阪和線)』などとともに、お楽しみください。



6両基本セット



3両増結セット

281系

特急電車(はるか)

■JR 281系特急電車(はるか)基本セット(6両)
<98672> 予価¥20,800(税抜)

■JR 281系特急電車(はるか)増結セット(3両)
<98673> 予価¥9,800(税抜)

JR西日本商品化許諾申請中 **12月発売予定**



トミックスの最新情報を一冊にまとめた、 新版総合ガイド 発売予定!

トミックスの新製品やリニューアル製品、定番製品にいたるまで、製品ラインナップの最新情報を500ページ一冊にまとめました。実車について、さらに新製品の特徴について詳しく解説した記事も掲載、鉄道模型ファン必読の新版ガイドです。

■トミックス総合ガイド(2019-2020年版)
<7041> 予価¥1,800(税抜)

12月発売予定

トミックス製品情報はトミーテックホームページで...
www.tomytec.co.jp/tomix/

※写真は試作品のため、一部製品と異なる部分があります。

タカラトミーグループ

株式会社トミーテック

〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10
(株)トミーテック
お客様相談室トミックス係
TEL.03-3695-3161(代)
※月~金曜10~17時/祝・祭・休日を除く